



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 東海カーボン株式会社
 コード番号 5301 URL <https://www.tokaicarbon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長坂 一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 平井 直樹 TEL 03-3746-5100
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	81,720	1.7	6,345	△8.9	6,181	△1.9	1,556	△47.1
2025年12月期第1四半期	80,346	△2.2	6,967	99.7	6,303	34.5	2,940	80.7

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 1,568百万円(—%) 2025年12月期第1四半期 △13,741百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	7.29	—
2025年12月期第1四半期	13.78	—

(注) 2025年12月期第4四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	657,654	351,214	48.2
2025年12月期	664,033	352,846	47.9

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 316,780百万円 2025年12月期 318,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	170,400	7.8	10,300	△24.7	9,500	△30.1	5,000	△40.6	23.87
通期	370,000	14.6	28,000	8.3	26,000	△1.2	12,000	△40.2	58.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年12月期 1 Q	224,943,104株	2025年12月期	224,943,104株
---------------	--------------	-----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年12月期 1 Q	11,436,911株	2025年12月期	11,436,605株
---------------	-------------	-----------	-------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年12月期 1 Q	213,506,339株	2025年12月期 1 Q	213,472,411株
---------------	--------------	---------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2026年5月14日(木)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を電話会議方式で開催する予定です。この説明会の資料は、開催日当日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2026年1月1日から2026年3月31日まで)の世界経済は、前年度から続くAI(人工知能)関連の投資需要がけん引する形で成長が続く一方で、日中関係の悪化、米国の関税政策の影響に加え、中東情勢緊迫化に伴うインフレ圧力や景気後退懸念が重なるなど世界経済の先行きは依然として不透明な状況が継続しました。

このような情勢下、当社グループにおいては2025年2月に公表した、2030年のありたい姿とそこに到達するための取り組みを示した長期ビジョン「Vision 2030」に基づき、2030年のありたい姿として、売上高5,000億円、EBITDAマージン20%、ROIC12%の実現を目指し、生産性及び品質の向上と原価低減の実現、持続的かつ安定的な利益の確保に向けた活動を展開しております。

また、中長期的な成長やサステナビリティの観点からは、主力のカーボンブラック事業のタイの生産拠点移転プロジェクトを引き続き推進する一方、使用済タイヤ等からカーボンブラックを再生させるプロジェクトを着実に進めております。また、新規事業分野においても、環境省の助成を得て、炭素循環型社会の構築に向けた機能性固体炭素製造技術の開発・実証に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1.7%増の817億2千万円となりました。営業利益は前年同期比8.9%減の63億4千5百万円となりました。経常利益は前年同期比1.9%減の61億8千1百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比47.1%減の15億5千6百万円となりました。なお、2025年12月期第4四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

セグメント別の経営成績は下記のとおりです。

[カーボンブラック事業]

2025年第4四半期より新たに連結化されたタイ子会社の貢献はあったものの、タイヤメーカーの生産調整に伴う販売数量減少やタイ新工場の稼働に伴う減価償却費の増加を補うには至らず、売上高・営業利益ともに前年同期比で減少しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比0.5%減の387億3千万円となり、営業利益は前年同期比28.4%減の32億3千5百万円となりました。

[ファインカーボン事業]

主要製品であるメモリ半導体市場向けソリッドSiCフォーカスリングの販売数量が増加したことにより、売上高は前年同期比で増加しました。一方で、SiCパワー半導体市場の需要低迷により、営業利益は前年同期比で減益となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比13.6%増の164億1百万円となり、営業利益は前年同期比19.8%減の22億6千4百万円となりました。

[スメルティング&ライニング事業]

アルミ電解炉用カソードは、混迷する中東情勢を背景に一部で出荷遅延等が発生したものの、コスト削減の推進に加え次世代環境負荷低減型カソードRuC®(Ready-to-use Cathode)に係るライセンス契約に基づくマイルストーンを達成し、そのライセンス料収入を計上したことで収益を下支えしました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比9.5%増の141億6千6百万円となり、営業利益は前年同期比310.5%増の6億5千8百万円となりました。

[黒鉛電極事業]

インド・米国の粗鋼生産は依然好調なもの、中国を始めとするアジアやEU等の主要地域での粗鋼生産は低調に推移し、電極需要も回復の兆しはみられませんでした。

当事業は、前年度に実施した構造改革の一環として、滋賀工場での生産を終了し防府工場に生産集約するとともに、ドイツの完全子会社TOKAI ERFTCARBON GmbHの株式譲渡を行い、2025年4月より当社連結から除外しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比16.4%減の78億4千5百万円となり、営業利益は2億5千1百万円（前年同期営業損失は7億2千5百万円）となりました。

[工業炉及び関連製品事業]

工業炉及び発熱体の主要市場であるエネルギー関連業界におけるLiB設備投資は停滞しました。一方、電子部品業界の積層セラミックコンデンサー（MLCC）需要は、特にAIサーバー向けを中心に急増しました。電力インフラ向け抵抗器の販売も世界的な送配電網の整備進展を背景に好調に推移し、売上高は前年同期比で増加しました。一方で、受注済み大型工業炉案件の仕様変更対応に伴う一過性の追加工事費用を計上したことにより、営業利益は前年同期比で減益となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比11.1%増の23億6千1百万円となり、営業利益は前年同期比30.5%減の3億2千7百万円となりました。

[その他事業]

摩擦材

鉱山向けはインドネシアでの需要低下により低調に推移したものの、二輪車向けが堅調に推移したほか、中国での需要増加により建機向けが力強く推移し、産業機械向け、農機向けも好調に推移しました。

この結果、摩擦材の売上高は前年同期比10.8%増の21億7千2百万円となりました。

負極材・その他

負極材、不動産賃貸等その他と合わせた売上高は前年同期比92.6%減の4千2百万円となりました。

以上により、その他事業の売上高は前年同期比12.9%減の22億1千5百万円となり、営業利益は前年同期比1.0%増の1億2千6百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	90,156	86,292
受取手形及び売掛金	66,781	64,768
商品及び製品	28,669	29,349
仕掛品	34,266	34,995
原材料及び貯蔵品	30,361	31,664
その他	10,309	10,210
貸倒引当金	△1,715	△1,725
流動資産合計	258,828	255,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	49,519	49,159
機械装置及び運搬具（純額）	179,933	182,290
土地	12,878	12,699
リース資産（純額）	9,360	9,357
建設仮勘定	34,981	30,946
その他（純額）	3,755	4,148
有形固定資産合計	290,429	288,602
無形固定資産		
のれん	26,684	25,581
顧客関連資産	21,795	20,884
その他	13,039	12,763
無形固定資産合計	61,520	59,229
投資その他の資産		
投資有価証券	40,257	41,580
長期貸付金	3,878	3,858
退職給付に係る資産	6,227	6,200
繰延税金資産	1,645	1,199
その他	1,270	1,453
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	53,255	54,268
固定資産合計	405,204	402,100
資産合計	664,033	657,654

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,381	21,406
電子記録債務	3,029	3,097
短期借入金	7,814	5,105
コマーシャル・ペーパー	47,000	22,500
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	3,282	3,264
未払法人税等	2,508	2,770
契約負債	2,089	2,404
賞与引当金	4,144	2,216
事業再編引当金	1,503	538
その他	24,973	22,702
流動負債合計	126,726	96,007
固定負債		
社債	65,000	90,000
長期借入金	65,015	64,197
リース債務	9,230	9,189
繰延税金負債	35,935	37,951
退職給付に係る負債	4,805	4,803
役員退職慰労引当金	107	84
執行役員等退職慰労引当金	36	31
環境安全対策引当金	406	439
その他	3,923	3,735
固定負債合計	184,460	210,432
負債合計	311,187	306,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,436	20,436
資本剰余金	9,388	9,388
利益剰余金	160,334	158,688
自己株式	△7,047	△7,048
株主資本合計	183,111	181,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,933	22,896
繰延ヘッジ損益	115	△0
為替換算調整勘定	109,130	108,403
退職給付に係る調整累計額	4,066	4,015
その他の包括利益累計額合計	135,246	135,315
非支配株主持分	34,488	34,434
純資産合計	352,846	351,214
負債純資産合計	664,033	657,654

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	80,346	81,720
売上原価	60,475	61,404
売上総利益	19,871	20,316
販売費及び一般管理費	12,903	13,971
営業利益	6,967	6,345
営業外収益		
受取利息	465	455
受取配当金	127	129
為替差益	-	606
その他	204	198
営業外収益合計	796	1,390
営業外費用		
支払利息	543	654
為替差損	572	-
その他	345	900
営業外費用合計	1,461	1,554
経常利益	6,303	6,181
特別利益		
投資有価証券売却益	38	32
固定資産売却益	0	8
特別利益合計	38	41
特別損失		
固定資産除却損	86	32
特別損失合計	86	32
税金等調整前四半期純利益	6,255	6,189
法人税、住民税及び事業税	1,876	1,558
法人税等調整額	527	1,947
法人税等合計	2,403	3,506
四半期純利益	3,851	2,683
非支配株主に帰属する四半期純利益	910	1,126
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,940	1,556

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	3,851	2,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	759	945
繰延ヘッジ損益	50	△116
為替換算調整勘定	△18,243	△1,894
退職給付に係る調整額	△159	△50
その他の包括利益合計	△17,593	△1,114
四半期包括利益	△13,741	1,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,752	1,625
非支配株主に係る四半期包括利益	△989	△57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スメルテ ィング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	38,920	14,442	12,932	9,383	2,125	77,804	2,542	80,346	—	80,346
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	78	118	12	8	223	—	223	△223	—
計	38,926	14,520	13,050	9,395	2,134	78,027	2,542	80,569	△223	80,346
セグメント利益又は損 失(△)	4,521	2,825	160	△725	470	7,251	125	7,377	△409	6,967

- (注)1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△409百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△431百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であり、
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 2025年12月期第4四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スメルテ ィング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	38,730	16,401	14,166	7,845	2,361	79,505	2,215	81,720	—	81,720
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	36	41	9	30	123	—	123	△123	—
計	38,734	16,437	14,208	7,855	2,392	79,628	2,215	81,843	△123	81,720
セグメント利益	3,235	2,264	658	251	327	6,736	126	6,863	△518	6,345

- (注)1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△518百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△536百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であり、
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	6,484百万円	7,887百万円
のれんの償却額	1,084百万円	1,115百万円

(注) 2025年12月期第4四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。